

# 故障診断

●始動不能または始動困難

## 故障状況

## 点検

## 故障原因

1 ガソリンが行っている  
ガソリンが行っていない

ドレンボルトをゆるめて、キャブレターまでガソリンが十分いっているか調べる

- ①フューエルタンク内にガソリンが入っていない
- ②フューエルチューブまたはフューエルフィルターのつまり
- ③フロートバルブのつまり
- ④フューエルタンクキャップの孔つまり

2 火が飛ぶ  
火が弱い、火が飛ばない

プラグを外して2次コードキャップにつけてアースし、キックペダルを数回キックする

- ①プラグが悪い
- ②プラグが汚れている
- ③ポイント接点の不良
- ④A.C. ジェネレーター不良
- ⑤ハイテンションコードの断線または短絡
- ⑥イグニッションコイルの断線または短絡
- ⑦メインスイッチが悪い

3 圧縮圧力がある  
圧縮圧力が弱い、またはない

メインスイッチをOFFにし、キックペダルを強く5回程キックして圧縮圧力を測定する

- ①タペットのすき間がない
- ②バルブとシートの当たりが悪い
- ③シリンダーとリングの摩耗が大きい
- ④シリンダーガスケット部のガス漏れ
- ⑤バルブの焼付き
- ⑥バルブタイミングが狂っている

4 爆発の徴候がない  
爆発の徴候があるが、始動しない

始動要領に従って始動してみる

- ①チョークを開き過ぎていた
- ②キャブレターのパイロットスクリューが閉じ過ぎている
- ③マニホールドから空気を吸っている
- ④点火時期が大きく狂っている

5 プラグが乾いている  
プラグが濡れている

プラグをもう一度外してみる

- ①キャブレターがオーバーフローしている
- ②チョークを閉め過ぎガソリンを吸い込み過ぎた
- ③スロットルバルブの開きすぎ

チョークをして、もう一度始動する